

# ふたごの



## 議会だより

町花：山百合

3月定例会 No.135  
平成28年4月20日

佐藤一夫議長・佐川勇司副議長に決定……………	2
新年度の予算は60億2,900万円……………	4
一般質問は公民館改修など5議員が8問……………	9
新しい議会だより編集委員6名紹介……………	14



改選に伴う初議会を開催

# 決定機関として

# がスタート



議長選挙開票

## 議長に佐藤一夫議員

## 副議長には佐川勇司議員

任期満了に伴う古殿町議会は4月4日、新たな顔ぶれでの初議会が開催され、議長や副議長、常任委員会などの議会構成が決まりました。また、議会選出の監査委員には鈴木一郎議員が選任されました。

初議会は午前10時に開会し、最年長議員の関根角男議員が臨時議長となり、議長選挙が行われました。

任委員会に所属することになっていきます。次のとおり委員が決まり、委員長、副委員長が選任されました。

### ◎議長選挙

選挙は12人全員による無記名投票によって行われ、開票の結果は次のとおりです。

佐藤 一夫 9票  
木戸 久康 1票  
岡部 淳一 1票  
野崎 喜彦 1票

### ◎副議長選挙

臨時議長から議長に交代し、副議長選挙が行われました。開票結果は次のとおりです。

佐川 勇司 11票  
岡部 淳一 1票

### ◆常任委員会

各議員は、総務、産業建設のいずれか1つの常

### ◆総務常任委員会

委員長 緑川 栄一

副委員長 鈴木 一郎  
委員 野崎 喜彦  
委員 矢内 泰吉  
委員 鈴木 昭生  
委員 関根 角男  
委員 佐藤 一夫

### ◆議会だより編集特別委員会

委員長 佐藤 弘信  
副委員長 佐川 勇司  
委員 野崎 喜彦  
委員 関根 角男  
委員 鈴木 栄一

### ◆産業建設常任委員会

委員長 佐藤 弘信  
副委員長 藁谷 直吉  
委員 岡部 淳一  
委員 木戸 久康  
委員 佐川 勇司

### ◆石川地方生活環境施設 組合議員

委員 矢内 泰吉  
委員 岡部 淳一  
委員 佐川 勇司

### ◆議会運営委員会

議会運営の調整や会議規則・委員会条例の調査  
制定を行います。

### ◆須賀川地方広域消防組 合議員

委員長 関根 角男  
委員 鈴木 一郎

### ◆議会選任監査委員

委員長 関根 角男  
委員 鈴木 一郎

# 住民の代表、意思

# 新しい議会

## 就任のご挨拶

議長 佐藤 一夫

この度、不肖私、改選後の初議会におきまして、町議会議長に選任されました。誠に身に余る光栄であり、町民の皆さんに期待される議会づくりに邁進して参ります。

急速に進む人口減少や高齢世帯の増加など、町政を取り巻く環境は日々変化してきており、地方の経済状況もいまだ改善の兆しは見えておりません。このような中、町では国の地方創生事業を受けて、昨年度に古殿町版「まち・ひと・しごと総合戦略」を策定し、今年度から事業実施となります。様々な事業の展開・予算審議を通して、議決・監視機関としてばかりではなく、積極的な審議・議論を深め、皆さんとともに、町づくりに係わって参ります。町民の皆さんには一層のご指導ご鞭撻を願います。

## 12 議員を紹介します

1番



野崎 喜彦

無所属新  
総務  
60歳

2番



藁谷 直吉

無所属新  
産業  
64歳

3番



緑川 栄一

無所属2期目  
総務  
56歳

4番



鈴木 一郎

無所属2期目  
総務  
63歳

5番



佐藤 弘信

無所属3期目  
産業  
55歳

6番



矢内 泰吉

無所属3期目  
総務  
74歳

7番



鈴木 昭生

無所属4期目  
総務  
63歳

8番



岡部 淳一

日本共産党4期目  
産業  
64歳

9番



木戸 久康

無所属6期目  
産業  
65歳

10番



関根 角男

無所属9期目  
総務  
78歳

11番



佐川 勇司

無所属3期目  
産業  
57歳

12番



佐藤 一夫

無所属4期目  
総務  
61歳

# 20億8千6百万円 万円の予算を可決

## 議案 審議

### 平成28年度一般会計予算

現議員の任期最後となる3月定例会は、2月29日から3月4日まで、5日間の会期で開催され、町民体育館建設予算をはじめ、議員及び町長等の期末手当の改正職員給与条例の改正、町公民館の変更請負契約のほか、追加提出された体育館建設用地の取得契約・副町長・教育長の選任など40議案が審議され、いずれの議案も原案のとおり可決され、3日に閉会しました。

一般質問には5人の議員が平成28年度の主要事業や子育て支援、公民館改修事業など8問に論戦を展開しました。

#### 町税収入

**Q** 町民税・固定資産税が減収となる要因は。  
**A** 法人町民税は景気回復が見込めないためであり、固定資産税については企業の課税免除に伴うものです。

#### 基金運用

**Q** 国債の保有額と今後の運用方針は。  
**A** 国債4億、地方債3億のあわせて7億円を保有しています。マイナス金利などの状況のもと

安全を第一に運用していきます。

#### 旧幼稚園跡

**Q** 解体のための設計委託料が計上されたが、見込まれる事業費と工事時期は。  
**A** 解体工事費については設計が完了しないと確定しません。工事実施は平成29年度を予定しています。

#### 畜産飼料対策

**Q** 畦畔草の利用と対応はどうか。  
**A** 県の方針は利用自粛町の判断で対応することになっているが、検査箇所の手配など利用条件は厳しいものがあります。

#### 県営中山間事業

**Q** 28年度の工事予定は。  
**A** 農道荷市場・古内線の改良工事1500m、用地買収のほか、犬仏地内の水路改修工事550mを予定しています。

#### 流鏝馬保存事業

**Q** 流鏝馬保存会への補助金・委託料等の支出合計額は。  
**A** 射手地域間交流事業委託料200万円、保存事業補助金410万円のあわせて610万円です。

**Q** 小規模繁殖農家の声に答えるためにも徹底した調査と対応が必要。  
**A** 利用再開には畦畔等を作り直すなどの対応が必要であり、現実的には無理があると考えています。

# 平成28年度予算

# 体育館建設に

## 総額60億2千9百

**Q** 補助金支出に伴う監査は行っているか。

**A** 補助金申請・実績報告の段階で内容等を確認しています。

**Q** 宮前地内の厩舎の貸借契約は更新されたのか。

**A** 前契約のもとで契約更新しましたが、協議事項が提出され協議を継続中です。

**Q** 保存会へ補助金を支出するうえで、今後の見通しと対応を確認すべきではないのか。

**A** そうした確認をしなければならぬと思っています。

### スクールバス

**Q** 委託料が5350万円から7000万円に増加したのは、運行本数が増えたためか。

**A** 路線と運行形態は変わっていないが、運輸局の公示運賃が改定値上げとなったためです。

**Q** 委託先と運行本数は、

**A** 運行7路線のうち6路線はこれまでと同じ業者に、1路線については町内業者と契約しました。

### 体育館建築

**Q** 全体予算のうち造成工事の計画内容は、

**A** 今年度買収予定の6反歩を予定しており、管理センター側から進入するようになっています。

**Q** 体育館本体工事費19億円を含む工事予算を提出する前に、建物の構造や外観、敷地の全体計画など工事内容を説明すべきと思うが、考えは持っているか。

**A** これまでの議会全員協議会で計画の方向性を理解いただいたものとして、現在設計図書を作成中であり、最終的な図面が出来た段階で説明します。

**Q** 建設関連予算20億円のうち、過疎債はどれくらい見込んでいるのか。

**A** 現時点では起債の申請前であり、具体的数字は控えるが、事業費の約半分程度を考えています。

**Q** 過疎債は元利の7割が交付税で戻ると言うが返済期間と内容は、

**A** 3年据え置き9年償還となりますが、毎年の償還金の7割分について交付税に算入されることとなります。

### 討論

**反対**

岡部淳一 議員

28年度予算は体育館建設関連に20億円余りが計上され、町はじまって以来となる60億円を超える巨額の予算が組まれようとしています。町民目線から見ると体育館の規模やこれまでの協議内容に多くの疑問があります。また、最重要課題である雇用問題に対しても具体的な施策が示されておらず反対します。

**賛成**

佐川勇司 議員

28年度予算は今年度より32.4%、14億7400万円の増となり、主要事業となる町民体育館建設については、今後も議論を重ねて行くことで、町民が望むより良い体育館が出来るものと思います。道路などの生活環境の整備や子育て支援費も計上された積極的な予算であり賛成します。

**採決**

賛成 8  
反対 3

**可決**

賛成	反対
緑川 鈴木(一) 佐藤(弘) 佐川 矢内 青柳 関根 佐藤(一)	高木 岡部 木戸

# 可決した主な条例・予算

## 行政不服審査法関連条例

4月から施行となる行政不服審査法に關連する条例の制定及び一部改正です。  
不服申し立てを審査するための審査会の設置条例、不服審査関係手数料条例など4件の条例が可決されました。

## 赤ちゃん誕生祝い金条例

町独自の子育て支援として第2子から支給していた誕生祝い金を、新たに第1子に対しても5万円を支給する条例の改正です。これにより第2子は10万円、第3子は30万円、第4子以降は50万円となります。

## 放課後児童クラブ条例

これまでは原則3年生以下の児童を対象としていましたが、これを6年生までを対象とする条例の改正です。  
3年生まではこれまでどおり女性若者活動促進施設を使用し、4年生以上の児童は小学校校舎の図書室を用いての運営となります。

運営時間はこれまでと同じ授業終了から午後6時15分、夏休みなどの休業日は午前7時15分からとなります。また、土曜日、日曜日、祝日、年末年始、お盆は閉所日となります。

## 公民館改修工事変更契約

昨年7月に3億1179万6千円で発注され工事の公民館改修工事について、既存部分の屋根の塗装や内装の追加増により、請負金額を2663万8200円追加する変更契約です。  
また、追加工事等に伴い完成時期が3月29日から5月31日となりました。

### 討論

**反対**

岡部淳一 議員

今回の追加工事は当初から計画すべき必要なものであるが、工期延長理由を追加工事のためとの説明には納得できない。工期の遅れはロビーのパーティションへの変更協議によるものであり今後同じことが繰り返されるとの思いから反対します。

**賛成**

佐川勇司 議員

公民館の改修工事については、協議を重ねて着手したものであり、今回の追加工事は当初計画が不十分なものとは思いますが、早期完成を求め賛成します。

**採決**

賛成 10  
反対 1

**可決**

賛成	反対
緑川 鈴木(一) 佐藤(弘) 佐川 高木 矢内 木戸 青柳 関根 佐藤(一)	岡部

## 一般会計補正予算

交付税の追加交付や年度末を迎え事業の執行・確定に伴い歳入歳出それぞれ1億7566万7千円を減額し、予算総額を46億6908万円とするものです。また、国の補正予算による地方創生加速化交付金1800万円が交付され、27年度中の予算化の要請を受け、事業委託料など3685万円が計上されました。

### 討論

**反対**

岡部淳一 議員

本補正予算には公民館改修工事の工期延長に対する繰越明許費が含まれており、公民館改修工事の変更請負契約に反対しているため、本議案についても反対します。

**賛成**

佐川勇司 議員

この予算については全体で減額となっており、また、これからの町の活性化に向けた予算も計上されているので、賛成します。

**採決**

賛成 10  
反対 1

**可決**

賛成	反対
緑川 鈴木(一) 佐藤(弘) 佐川 高木 矢内 木戸 青柳 関根 佐藤(一)	岡部

## 請願審査

3件の請願が提出・受理され所管の総務常任委員会に付託されました。審査の結果、3件とも採択となりました。

◎福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の請願

請願者 石川地区連合

議長 渡辺孝男

紹介議員 鈴木一郎

◎給付型奨学金制度の導入・拡充と教育費負担の軽減を求める意見書提出の請願

請願者 石川地区連合

議長 渡辺孝男

紹介議員 鈴木一郎

◎看護師・介護従事者不足解消のため、看護師等の労働環境改善で安全・安心の医療・介護を求める請願書

請願者 福島県医療労働組合連合会

執行委員長 野地寿子

紹介議員 岡部淳一

全員賛成で採択

## 議員発議

◎議会議員の費用弁償の一部を廃止する条例改正

提出者 佐川勇司

賛成者 矢内泰吉

## 意見書

◎福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書

提出者 佐川勇司

賛成者 佐藤弘信 外5名

◎給付型奨学金制度の導入・拡充と教育費負担の軽減を求める意見書

提出者 佐川勇司

賛成者 佐藤弘信 外5名

◎看護師・介護従事者不足解消のため、看護師等の労働環境改善で安全・安心の医療・介護を求める意見書

提出者 佐川勇司

賛成者 佐藤弘信 外5名

全員賛成で可決

全員賛成で可決

## 副町長・教育長の選任同意



副町長に選任された  
わらがい たけし  
藁谷 豪 さん

経歴 福島県産業創出課  
主任主査  
出身 慶應義塾大学卒  
いわき市三和町  
年齢 44歳



教育長に選任された  
やぶき しんいち  
矢吹 伸一 さん

経歴 石川小学校校長  
出身 日本大学卒  
古殿町竹貫  
年齢 60歳

## 人権擁護委員の推薦に同意

法務大臣が委嘱する人権擁護委員の候補者  
大樂洋子さんの再任に同意しました。  
任期は28年7月から3年間です。



だいらく ようこ  
大樂 洋子さん  
住所 田口字久保田

# 常任委員会の活動

## 変更請負契約議案が提出された 町公民館改修工事を調査

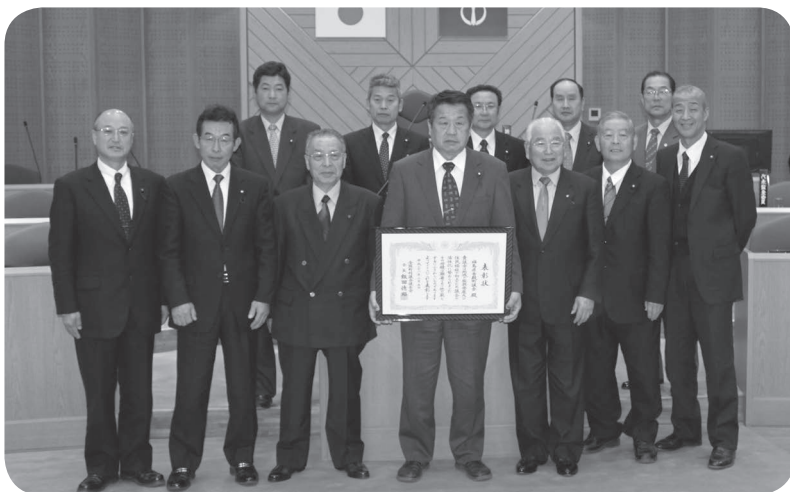
総務常任委員会と産業建設常任委員会は、それぞれに工事請負契約の変更議案が提出された町公民館改修工事現場の調査を行い、担当課及び工事関係者から進捗状況等の説明を受けました。その後、総務常任委員会は付託された請願3件の審査を行い採択としました。

また、産業建設常任委員会は町道・千足大網線、大網庵、おふくろの駅の調査も行いました。



町公民館工事現場を調査

## 全国町村議会表彰を受賞



全国町村議会議長会から、地域の発展及び住民福祉の向上のため、議会の活性化に努めたとして表彰を受けました。



町民の声を伝える

町政に生かす

町の考えを  
ただす

# 一般質問

一般質問は、3月2日に5人の議員が8問の質問を行いました。質疑の一部を要約してお伝えします。



さがわ ゆうじ 議員  
佐川 勇司

## 平成28年度の主要事業は

子育て支援や老人福祉、  
地域づくりに取り組みます

町長

新年度事業説明が2月16日の全員協議会において、52項目にわたる説明がありました。いずれの事業も町の活性化に必要な取り組みと認識していますが、内容確認のため次の点について伺います。

佐川 放課後児童クラブ運営事業が28年度から1

年生から6年生まで対象

となり、職員数も2倍と

なりますが、現在の施設

ではかなり狭いと思います。十分なスペースと安心安全な環境確保のため



高齢者用住宅が計画されている旧保育所

施設整備が必要と思いますが今後の取り組みは。

町長 28年度からの児童クラブは従来の施設と新たに小学校校舎の一部を利用して運営します。

佐川 旧保育所跡地については一人暮らしや高齢者住宅として早急な整備

が望まれています。今年度は設計委託料が計上されましたが、ふれあいや宿泊施設等の計画はどうか。

町長 現時点での計画内容は高齢者単身・夫婦世帯の居室と高齢者の憩いの場としての活用を考え

ております。

佐川 地方創生事業では大豆の生産と活用による健康食を核とした地域興しに取り組みとしていますが、六次化の展開は。また、遊休農地対策と生産拡大の施策として休耕地の整備や刈り取り機の導入も検討すべきでは。

町長 地方創生事業においては、国内では未開拓市場で、健康食として可能性を秘めているところの疑似肉「大豆ミート」の特産品化への取り組み



こども園の周辺環境整備は28年度計画

を図っていきます。また原料となる大豆の安定した生産量と品質を確保するためにも、輪作の奨励とともに、六次化実践者への支援を図るため、提案の内容も貴重な意見として、担い手育成の仕組み作りを検討してまいります。

佐川 こども園の環境整備の内容は。

町長 園舎周りの道路等の舗装・西側斜面の湧水処理対策及び通路等の整備が主なものです。



みどりかわ 栄一 議員

### 消防団員減少対策は

現在40名の欠員となっております

町長

古殿町消防団員の欠員が年々増加しており、特に昼間の火災発生時や大規模地震及び、集中豪雨等の災害発生時においての、町民の安全・安心が守られない恐れがあります。そこで、次の事について伺います。

**緑川** 各分団における欠員数は。

**町長** 第一分団及び第二分団は、それぞれ19名が欠員となっております。

また、本団において、女性消防団員2名が欠員となっております。

**緑川** 20代、30代、40代の定住者数は。

**町長** 平成28年1月現在の住民登録者数は、20代男性が253名、30代男性が284名、40代男性が291名となっております。

**緑川** 一般団員及び、各役員報酬額は。

**町長** いずれも年額であります。団長が24万3千円、副団長が15万7千円、訓練指導員が12万4千円、分団長が12万円、副分団長が9万4千円、訓練部長が8万



28年度出初式

4千円、部長が7万8千円、班長が3万8千円、団員が2万8千円となっております。

**緑川** 退職手当は。

**町長** 消防団員の退職手当は福島県市町村総合事務組合の市町村消防団員退職報奨金支給条例の規定に基づき支給しております。

退職報奨金は、消防団員として5年以上勤務して退職した者に、その者の階級及び勤務年数に応

じて支給されており、平成26年4月に5万円程度支給額が増加されております。

**緑川** 消防団員に対する優遇措置は。

**町長** 当町ではありません。

**緑川** 町民と一体となった消防団運営案は。

**町長** 有事の際の消防団OBの方々の協力を得られる体制づくり等について

では今後、町消防団と検討をして行きたいと考えております。

なお、消防団員の減少に対する課題につきまして

は、町内の事業所を訪問して消防団員確保への協力要請や年齢制限の見直しなどを行っておりますが、引き続き町消防団と協議しながら、団員の確保策について検討をしております。

### ふるさと納税制度の活用と六次化産品の開発促進策は

#### 「大豆ミート」を基本に

#### 検討を進めて行きます

町長

全国の地方自治体において、ふるさと納税制度を活用したポイント制度や六次化産品の開発による返礼品制度により、納税額の増及び、何億単位の税収を得ている自治体が多数あります。最近では、近隣自治体において補正予算を計上し対応している等の新聞記事も

出しております。古殿町の活用について伺います。

**緑川** 平成27年度のふるさと納税額は。

**町長** 11件で166万円となっております。

**緑川** 返礼品制度の考え方は。

**緑川** ポイント制度の活用は。

**町長** ふるさと納税制度

につきましては、マスクミで多く取り上げられ全国的に返礼品競争が加熱しており、本来の目的であるふるさとの応援からかけ離れてきていると思えますが、当町については、返礼品が無い状況でも当町に対する思いがある方からの寄付があるため、この思いを生かしてその輪を広げる取り組みを検討していきたいと考えております。

**緑川** 町独自の六次化産品の開発計画は。

**町長** 疑似肉「大豆ミート」を基本に検討を進めて参りたいと考えております。

**緑川** 町内六次化産品に対する支援策は。

**町長** 大豆栽培の奨励のため選別手数料支援や必要とする一定の収入確保を図るため、買い取り費用への助成を行っているところですが、町内六次化の取り組みの活性化を図るために推進体制強化等の施策を検討してまいりたいと考えております。



おかべ じゅんいち 議員

## 体育館建設に対する 町長の目線と町民の目線

### 利用団体等町民の 意見を聴いています

町長

私はこの4年間の中で特に懸案だった町民第一体育館について議論してきました。最終的な局面を迎えている状況の中で町民目線から見る体育館建設の在り方について町の姿勢を質したいと思えます。

**岡部** 体育館建設は何が確定し、今後何を確定しなければならぬのか。工事はどう進むのか。完了予定は。

**町長** 確定に向けて進め

ているのは、六反歩の土地購入、敷地造成、本体

の設計です。今後は借地四反歩の購入手続きと事業認定となり、工事は六反歩の土地造成、本体建築が先行します。平成29年度完成を目指します。

**岡部** これまで多くの意見が反映されたと思うが27年度はどんな協議がいつ開かれ、どんな意見があったのか。

**町長** 11月2日に各種団体の代表者と旧外部検討

委員会のメンバー、スポーツ推進員にレイアウトの叩き台として、意見・提案を受けました。その主なものは、ステージ兼軽運動場の考え方、柔道場の配置、ロビー2階スペースの活用、冷暖房設備、シャワー室などが上がりました。

**岡部** その協議で出された意見はどう反映されているのか。協議に関係ない町民の声をどう聞いているのか。

**町長** ステージを独立させ、2階部分に観覧席を

配置しました。冷暖房は備える予定です。町民の声は反映されていると思えます。

**岡部** 体育館利用による交流人口をどう見込んでいるのか。また、交流人口を定住促進につなげる方策をどう考えているのか。

**町長** 公式大会が開催でき、その場を活用して町のPRをしたいと考えています。

**岡部** そもそも町民体育館とは、どんな目的を持った施設なのか。



解体整地された体育館建設予定地

**町長** 町民のスポーツ活動健康づくりを推進するための施設、各種スポー

ツ大会などを通して地域間交流を図る場と考えています。

## 公民館改修事業の問題点と 町民の目線

### 工期延期の影響が及ばない 様対処します

町長

当初示された方向性とは大きく違う考え方で改修工事が進められています。ここに来てまたもや予算と工事内容の変更が示されました。町民の目線から見た問題点を伺います。

**岡部** どの時点で延長するとなったのか。延長と追加予算の理由は何か。

**町長** 工期内完成すると思っていたが、追加変更が上がって来た時点で判断しました。

**岡部** 昨年度工期中の休工は、今回の延長に影響しているのか。

**町長** 「休工協議していたことは何か、協議の結果は。」休工しなかった

場合でも工事内容の変更はあったのか。」の3点については、休工したという認識は持っていません。変更については追加工事が出てきた時点で判断しました。

**岡部** 工期の延長は町も町民も多大な影響を受けるが、この責任はどうなるのか。

**町長** 町民の方に影響があまり及ばないように対処していきます。

## その他の質問

・次年度施策及び消防署移転に伴う跡地利用の方向性

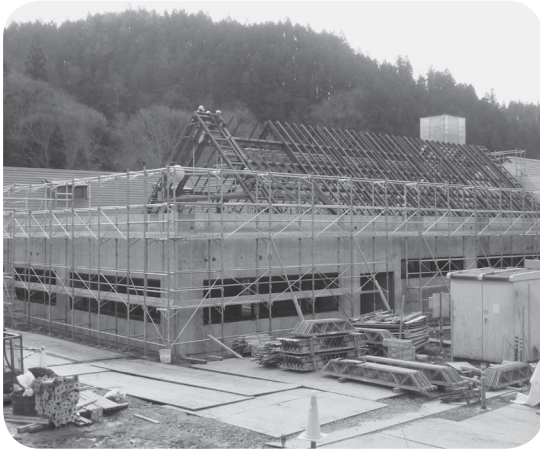


きど ひさやす 議員  
木戸 久康

町公民館改修工事の変更と  
工期延長は

変更内容を精査し  
追加工事としました

町長



増床されるロビー部分の屋根工事



増床されるロビー部分の内部足場

2月26日の全員協議会で町公民館の工事変更と工期の延長について説明がありました。この工事について私は12月の定例議会でも質問しましたが答弁は宿泊施設を備えた設計通りの内容で進めており、工期内完成するとの事でした。

いろいろと過程はありましたが、すつきりと4月より利用できると思っていました。なぜ工期が間近に迫った今になっての変更なのか理解しがたい事から疑問な点を質問いたします。

**木戸** 着工から完成までの工程表の工種別工程はどうなっているのか。

**町長** 工程はおおまかですが、8月から12月まで仮設工事、土工事、躯体・鉄骨・屋根工事になります。1月から3月は、外装・内装工事、仕上げ工事となります。



工事中の西側玄関付近

**木戸** 追加工事の内容と金額は。  
**町長** 屋根の塗装、各部屋の床、壁、天井、自動ドア、事務室のOAフロア化などでありませう。また、外構・外回りでは東側玄関付近の歩道ブロックの改修、植栽の撤去、街路灯の交換です。西側玄関付近ではレンガタイルの撤去

アスファルト舗装などで金額は約2600万円です。  
**木戸** なぜ完成が間近になつてからの変更と工期延長なのか。  
**町長** 追加変更が上がつてきた時点で内容を精査した結果によるものであります。



さとう かずお 議員  
佐藤 一夫

平成28年度主要事業の  
進め方と町の将来像は

農林業を主体に雇用創出と  
若者定住化対策を進めます

町長

過日全員協議会において平成28年度主要事業の説明がありました。新規継続併せて52の事業内容説明でしたが、主は町民第一体育館事業だと思えます。これらも含め下記事業と町の目指すべき将来像について伺います。

**佐藤** 町民第一体育館における事業シミュレーションは。

**町長** 現在確定に向けて進めていますのは、六反

歩の用地購入、敷地造成体育館本体の設計です。今後確定しなければならぬものは、地権者に理解を得られれば、借地四反歩の用地購入に向けた事務手続きに入り、事業認定を受けたいと考えております。工事につきましては、六反歩の土地造成、体育館本体建築が先行しますが、借地四反歩の用地購入後、平成29年度完成を目指しております。



利用計画が未定となっている旧論田小学校

**佐藤** TPP対応など農業政策の考え方は。  
**町長** TPP関連では、町の基幹農産物であるコメ牛肉への影響が懸念されているところですが、国県補助事業の有効な活用などを基本に、主食用米から町の特徴である中山間地域での栽培に適した地域振興農作物等への

転換を更に進めていく考えであります。  
**佐藤** 高齢者対策における石川福祉会との関係で増床計画はどうなっているか。  
**町長** 現在のところ具体的な計画はないと聞いております。  
**佐藤** 旧論田小学校の利用対策の現況と対策は。

**町長** 旧論田小学校施設の活用につきましては文部科学省のホームページで廃校活用について紹介しており、メガソーラー発電施設、バイオマス施設などの活用についての問い合わせはあります。決定には至っていない状況です。

**町長** 町政施行から60年目を迎える本年、我が町の人口は当時の半数になつており、人口減少に歯止めがかからない現状ですが、国の地方創生の流れの中、若者の定住化を図るべく、農林業を主体とする新たな雇用の創出に努め、さらには若者が安心して子どもを産み育てることのできる環境の整備に努めて参ります。



入所待機者が増えている特別養護老人ホーム

# 議会だより編集特別委員会

## 新委員6人でスタート



議会の改選に伴い議会の審議・活動状況を広く町民の皆様にお知らせする議会だより編集特別委員会委員に選任されました。

年4回（4月、7月、10月、1月）町民の皆さんにわかりやすい議会だより編集に努めて参りますので、4年間よろしくお願いいたします。

委員  
鈴木  
一郎

委員  
緑川  
栄一

委員  
藁谷  
直吉

委員  
野崎  
喜彦

副委員長  
佐川  
勇司

委員長  
佐藤  
弘信

◆  
議会だより  
編集特別委員会

## テーマ 震災後の防災計画の見直し

Q 平成26年6月一般質問から

地域防災計画の町民への周知について

A 町長答弁

防災マップを個別配布します。

その後の  
対応

27年度予算で、防災マップを作成・配布



防災会議での計画審議状況

# みんなのページ

No.26

今回紹介するのは、「ふるどの山中に輝くイルミネーション」です。

## \*いつ頃どんな思いで始めましたか。

仕事先から戻る従業員を明るく迎えたいという思いと義母が常々イルミネーションを見たいと話をしていたので、平成12年から始めました。最初は庭の片隅に200球から始めましたが、現在は3万球となりました。



水野林興の  
みずの みつこ  
水野 端子さん



## \*今後、どんな事をしていきたいですか。

地域の方々や、遠方から見に来てくれる皆様に山中輝くイルミネーションが少しでも心に残れば・・・と思っています。これからもバージョンアップして地域を明るくして行きたいと思っています。是非、見に来て下さい。

## 公開時期

毎年10月末～翌年1月末まで  
時間 17:00～20:00 (天候により変更有)  
場所 古殿町大字大久田字越代139

“町政を知るよい機会”  
議会を傍聴してみませんか

次回の  
定例会

6月中旬

古殿町のホームページからご覧いただけます。

古殿町 検索 → 町議会へ

ふるどの議会だより 第135号  
平成28年4月20日発行

16